

調査結果の概要

I 耕地面積及び耕地の拡張・かい廃面積

1 耕地面積（田畑計）

(1) 平成20年7月15日現在の全国の耕地面積（田畑計）は462万8,000haで、開墾や自然災害からの復旧による拡張があったものの、宅地等への転用、耕作放棄等のかい廃があったことから前年に比べて2万2,000ha（0.5%）減少した。

農業地域別にみると、関東・東山で5,400ha、東海で3,500ha、東北及び九州で2,800haそれぞれ減少している。

近年のかい廃面積は、平成7年の5万300haを最高に、その後減少傾向で推移している。

（図1）

(2) 水田率は54.4%で、前年並みであった。

農業地域別にみると北陸が89.7%で最も高く、次いで近畿の77.6%、中国の76.7%の順となっている。（表1）

(3) 耕地率は12.4%で、前年に比べて0.1ポイント低下した。

農業地域別にみると沖縄が17.2%で最も高く、次いで関東・東山の15.0%、北海道の14.8%の順となっている。（表1）

表1 平成20年田畑別耕地面積（全国農業地域別）

単位：ha

全 農 業 地 域	田 畑 計			田			畑			水 田 率	耕 地 率
	面 積	前年との比較		面 積	前年との比較		面 積	前年との比較			
		対 差	対 比		対 差	対 比		対 差	対 比		
		%			%			%		%	%
全 国	4 628 000	△ 22 000	99.5	2 516 000	△ 14 000	99.4	2 112 000	△ 8 000	99.6	54.4	12.4
北 海 道	1 162 000	△ 1 000	99.9	225 500	△ 500	99.8	936 000	△ 1 100	99.9	19.4	14.8
東 北	874 700	△ 2 800	99.7	624 800	△ 1 700	99.7	250 000	△ 1 000	99.6	71.4	13.1
北 陸	320 200	△ 1 100	99.7	287 100	△ 1 000	99.7	33 100	△ 100	99.7	89.7	12.7
関 東・東 山	758 200	△ 5 400	99.3	418 600	△ 3 900	99.1	339 500	△ 1 600	99.5	55.2	15.0
東 海	273 500	△ 3 500	98.7	161 400	△ 2 100	98.7	112 100	△ 1 400	98.8	59.0	9.3
近 畿	236 200	△ 1 600	99.3	183 200	△ 1 200	99.3	53 000	△ 300	99.4	77.6	8.6
中 国	253 700	△ 1 600	99.4	194 500	△ 1 200	99.4	59 100	△ 500	99.2	76.7	7.9
四 国	147 400	△ 1 400	99.1	93 700	△ 600	99.4	53 700	△ 800	98.5	63.6	7.8
九 州	563 800	△ 2 800	99.5	326 300	△ 1 700	99.5	237 500	△ 1 100	99.5	57.9	13.4
沖 縄	39 100	0 100.0		867	△ 12	98.6	38 200	0 100.0		2.2	17.2

注：1 水田率は、耕地面積（田畑計）のうち、田面積が占める割合（%）である。

2 耕地率は、総土地面積のうち、耕地面積（田畑計）が占める割合（%）である。

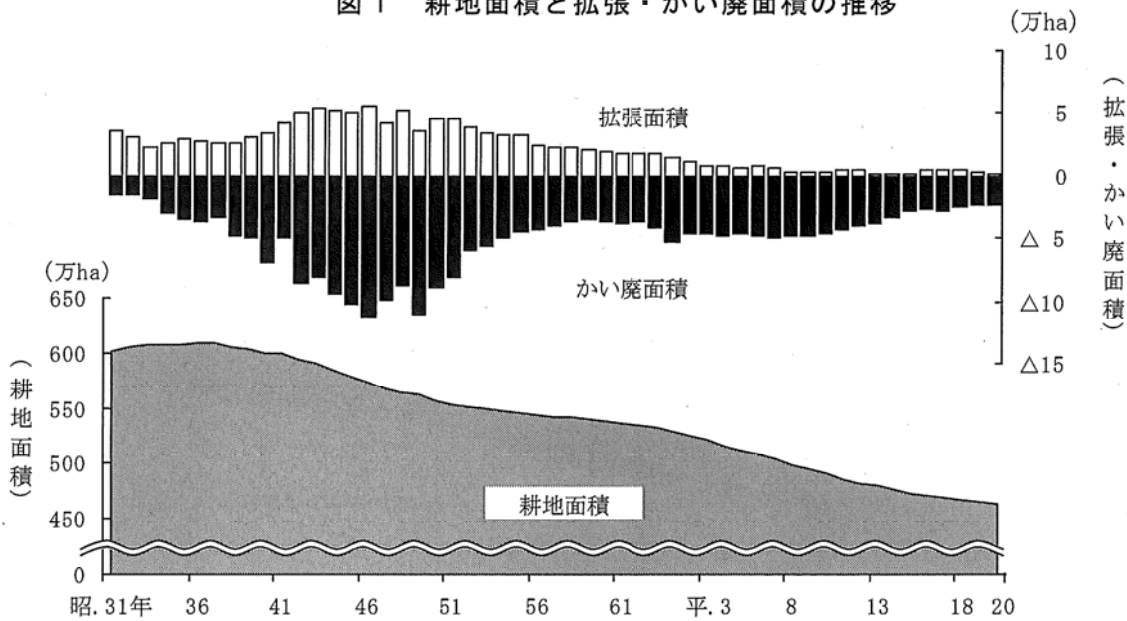
なお、この総土地面積は、国土交通省国土地理院『平成19年全国都道府県市区町村別面積調』による。

(4) 耕地面積の動向をみると、昭和30年代初めは増加傾向で推移したが、36年の608万6,000haを最高にその後年々減少し、41年には599万6,000haと600万haを下回った。その後も高度経済成長のもと、宅地等への転換が大幅に増加したことなどから減少幅が大きくなったが、50年代に入ると、耕地面積の減少は40年代に比べ緩やかになった。

平成元年以降は、増加要因である開墾等が減少する一方で、減少要因である宅地等への転換や耕作放棄等によるかい廃は継続的に発生しているために減少幅が大きくなり、8年

には499万4,000haと500万haを下回った。その後、減少率は鈍化しているものの耕地面積は減少を続けており、平成20年は462万8,000haとピークであった昭和36年に対して76.0%となっている。(図1)

図1 耕地面積と拡張・かい廃面積の推移



2 田耕地面積

- (1) 平成20年7月15日現在の田耕地面積は251万6,000haで、前年に比べて1万4,000ha (0.6%) 減少した。農業地域別に減少面積をみると、関東・東山が3,900haで最も大きく、次いで東海の2,100ha、東北及び九州の1,700haの順となっている。(表1)
- (2) 田の拡張・かい廃面積をみると、拡張面積は214haで、自然災害等からの復旧、開墾及び田畑転換の拡張があった。(表2)

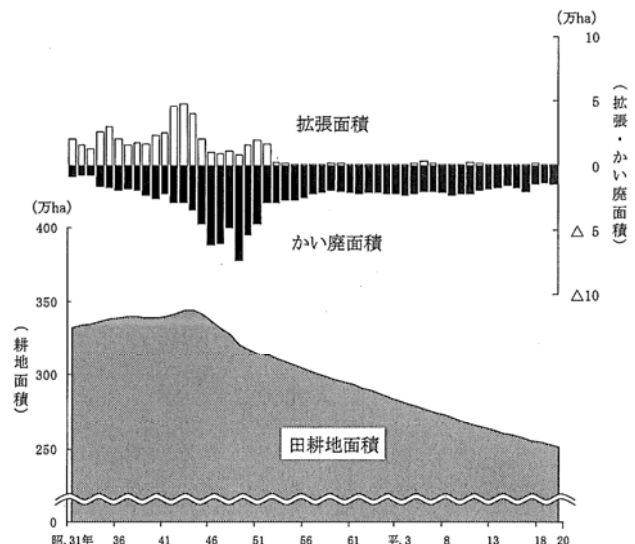
一方、かい廃面積は1万4,200haで、宅地等への転換、耕作放棄、田畑転換等のかい廃があった。(表3)

近年のかい廃面積は、自然災害の影響等により平成16年及び17年で増加が見られたものの、9年の2万3,100haを最高にその後減少傾向で推移している。(図2)

表2 平成20年田の拡張面積(全国農業地域別)

全農業地域	国域	拡張(増加要因)				
		計	開墾	干拓・埋立て	復旧	田畑転換
全国	計	214	79	-	100	35
	対前年差	△ 429	37	-	△ 468	2
北海道		1	0	-	-	1
東北		10	-	-	1	9
北陸		99	-	-	74	25
関東・東山		52	52	-	-	0
東海		4	2	-	2	-
近畿		10	10	-	-	-
中国		15	-	-	15	-
四国		1	1	-	-	-
九州		20	12	-	8	-
沖縄		2	2	-	-	0

図2 田耕地面積と拡張・かい廃面積の推移



(3) 田耕地面積の動向をみると、昭和40年代前半まで増加傾向であったが、44年の344万1,000haを最高にその後減少傾向で推移し、平成20年は251万6,000haとピークであった昭和44年に対して73.1%となっている。これは、米の生産調整の実施により開墾等が抑制され、畑への転換が行われたとともに、宅地等への転換、耕作放棄等のかい廃が継続的に発生しているためである。(図2)

表3 平成20年田のかい廃面積(全国農業地域別)

単位: ha

全農業地域	計	か い 廃 (減 少 要 因)									田畑 転換	
		自然 災害	人 為 的						その他 耕作放棄			
			小計	工場 用地	道路・鉄道 用地	宅地等	農林道等	植林				
全国	計	14 200	18	11 300	930	692	5 340	154	203	3 990	3 460	2 850
	対前年差	500	△ 26	1 200	148	△ 214	730	△ 36	6	570	460	△ 710
北海道		447	-	142	8	23	32	11	1	67	40	305
東北		1 730	10	1 380	52	118	427	11	18	750	505	347
北陸		1 070	3	808	97	77	393	13	13	215	173	259
関東・東山		3 960	3	2 770	190	138	1 420	26	20	978	881	1 190
東海		2 140	-	1 860	262	52	1 190	18	53	287	246	282
近畿		1 290	-	1 180	132	68	652	24	16	284	275	117
中国		1 180	0	944	71	61	421	12	17	362	352	240
四国		618	1	550	33	42	317	7	10	141	114	67
九州		1 710	1	1 680	85	113	486	32	55	908	873	34
沖縄		14	-	3	-	-	3	-	-	0	0	11

3 畑耕地面積

(1) 平成20年7月15日現在の畑耕地面積は211万2,000haで、前年に比べて8,000ha(0.4%)減少した。農業地域別に減少面積をみると、関東・東山が1,600haと最も大きく、次いで東海の1,400ha、北海道及び九州の1,100haの順となっている。(表1)

(2) 畑の拡張・かい廃面積をみると、拡張面積は4,680haで、田畑転換、各種事業による開墾及び長崎県における干拓・埋立等の拡張があった。(表4)

一方、かい廃面積は1万2,600haで、耕作放棄、宅地等への転換等のかい廃があった。(表5)

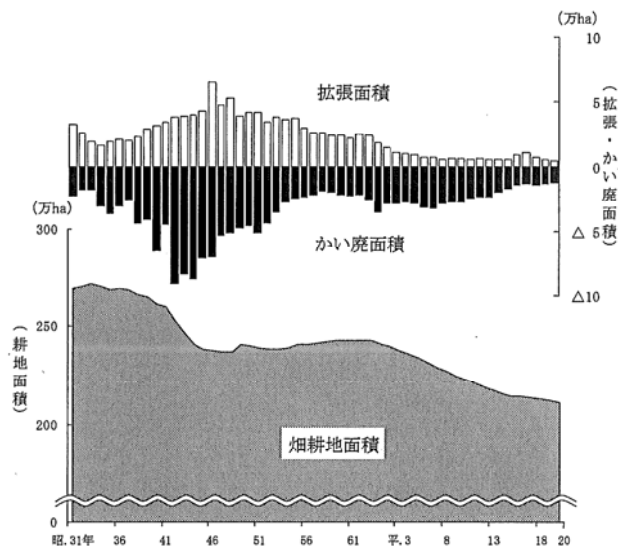
なお、かい廃面積のうち耕作放棄面積は6,300haで、これを農業地域別にみると九州が1,210haで最も多く、次いで北海道の1,140ha、東北の837haの順となっている。(表5)

表4 平成20年畑の拡張面積(全国農業地域別)

単位: ha

全農業地域	計	拡張(増加要因)				
		開墾	干拓・埋立	復旧	田畑 転換	
全国	計	4 680	1 150	672	11	2 850
	対前年差	△ 620	△ 570	672	△ 7	△ 710
北海道		713	398	-	10	305
東北		448	101	-	0	347
北陸		278	19	-	0	259
関東・東山		1 320	134	-	-	1 190
東海		292	10	-	0	282
近畿		182	65	-	-	117
中国		289	49	-	-	240
四国		96	29	-	-	67
九州		888	181	672	1	34
沖縄		174	163	-	-	11

図3 畑耕地面積と拡張・かい廃面積の推移



近年のかい廃面積は、平成7年の3万2,100haを最高に、その後減少傾向で推移している。(図3)

(3) 畑耕地面積の動向をみると、昭和33年の271万9,000haを最高に、34年以降は減少傾向で推移し、40年代前半は田や宅地等への転換、植林等により減少幅が大きくなり、45年には240万haを下回った。その後、53年から62年にかけて開墾等による拡張や田への転換の抑制等により増加傾向で推移し、62年には243万haとなった。しかし、63年以降は開墾等の拡張が大幅に減少したことに加え、かい廃は継続的に発生しているために再び減少傾向となり、平成20年は211万2,000haとピークであった昭和33年に対して77.7%となっている。

(図3)

表5 平成20年畑のかい廃面積(全国農業地域別)

単位: ha

全 農 業 地 域	計	か い 廃 (減 少 要 因)									田 畑 転 換
		自 然 災 害	人 為 的 かい 廃								
			小 計	工 場 用 地	道 路・鉄 道 用 地	宅 地 等	農 林 道 等	植 林	そ の 他	耕 作 放 棄	
全 国	12 600	5	12 500	494	418	4 050	393	415	6 770	6 300	35
対前年差	△ 1 000	△ 7	△ 1 100	△ 96	△ 129	260	29	8	△ 1 090	△ 1 110	2
北 海 道	1 880	-	1 880	25	54	326	193	52	1 230	1 140	1
東 北	1 470	1	1 460	32	42	313	7	54	1 010	837	9
北 陸	382	-	357	8	12	110	7	13	207	195	25
関 東・東 山	2 870	4	2 870	157	99	1 730	26	57	796	681	0
東 海	1 650	-	1 650	157	36	741	32	66	621	587	-
近 畿	458	-	458	9	54	135	7	3	250	245	-
中 国	772	0	772	19	23	140	9	15	566	557	-
四 国	894	-	894	8	17	98	10	25	736	731	-
九 州	1 980	-	1 980	79	70	375	84	130	1 240	1 210	-
沖 縄	224	-	224	-	11	76	18	-	119	113	0

(4) 畑耕地面積を種類別にみると、普通畑が117万1,000ha、樹園地が31万9,700ha、牧草地が62万1,300haとなっており、これを前年と比較すると普通畑は1,000ha(0.1%)、樹園地は4,200ha(1.3%)、牧草地は2,700ha(0.4%)それぞれ減少した。(表6)

畑種類別の面積割合は、普通畑が55.4%、樹園地が15.1%、牧草地が29.4%となっている。(表6)

表6 平成20年畑種類別面積(全国農業地域別)

単位: ha

全 農 業 地 域	計			普通畑			樹園地			牧草地		
	面 積	前年との比較		面 積	前年との比較		面 積	前年との比較		面 積	前年との比較	
		対 差	対 比		対 差	対 比		対 差	対 比		対 差	対 比
全 国	2 112 000	△ 8 000	99.6	1 171 000	△ 1 000	99.9	319 700	△ 4 200	98.7	621 300	△ 2 700	99.6
(構成比 %)	(100.0)			(55.4)			(15.1)			(29.4)		
北 海 道	936 000	△ 1 100	99.9	414 900	1 300	100.3	3 160	△ 130	96.0	517 900	△ 2 300	99.6
東 北	250 000	△ 1 000	99.6	134 700	△ 400	99.7	51 500	△ 500	99.0	63 800	△ 100	99.8
北 陸	33 100	△ 100	99.7	25 100	△ 100	99.6	5 750	△ 30	99.5	2 190	△ 70	96.9
関 東・東 山	339 500	△ 1 600	99.5	274 800	△ 700	99.7	54 800	△ 700	98.7	9 980	△ 120	98.8
東 海	112 100	△ 1 400	98.8	61 100	△ 700	98.9	48 100	△ 600	98.8	2 850	△ 40	98.6
近 畿	53 000	△ 300	99.4	17 900	0	100.0	34 600	△ 200	99.4	576	6	101.1
中 国	59 100	△ 500	99.2	37 500	100	100.3	18 100	△ 500	97.3	3 570	△ 40	98.9
四 国	53 700	△ 800	98.5	17 200	100	100.6	35 900	△ 800	97.8	649	△ 8	98.8
九 州	237 500	△ 1 100	99.5	157 700	△ 400	99.7	65 800	△ 700	98.9	14 000	0	100.0
沖 縄	38 200	0	100.0	30 400	△ 100	99.7	2 040	20	101.0	5 790	60	101.0